

ガソリンカー復元プロジェクト



ガソリンカー復元模型 / 香川大学, 香川高等専門学校 photo 宮竹佑汰

ガソリンカー復元プロジェクトとは

塩江温泉鉄道（通称ガソリンカー）は1929年（昭和4年）に現在の仏生山駅から高松の奥座敷、塩江までを結ぶ路線として開業しましたが、12年後の1941年（昭和16年）に戦争の影響等により廃線となりました。廃線後、線路や車両は取り払われ、現在はトンネルなどの一部の遺構が残っています。また実際に乗車したことのある人は高齢となり、幻の存在となりつつあるガソリンカーを若い人たちにも知ってもらうために、2018年度にガソリンカー復元プロジェクトを立ち上げました。本プロジェクトは香川高等専門学校や香川大学創造工学部などの協力を得て、今年の8/10~9/23には高松市塩江美術館にて企画展「塩江温泉鉄道 - 風景と記憶 -」を開催しました。

プロジェクトの成果とこれから

今までのプロジェクトの成果は、失われたと思われていたガソリンカーの設計図の発見や、それを基にしたガソリンカーの車両の復元模型の作成、今までなかった塩江温泉鉄道の遺構に関するガイドマップの作成です。2019年度のプロジェクトの目標は、昨年度には実現できなかった動くガソリンカーの模型の作成と、それに合わせた塩江の風景を再現したジオラマの作成です。年度内の完成を目指しており、完成したジオラマ及び車両は塩江町の※ガソリンカー記念館（仮称）に展示を予定しています。

※現在、ガソリンカー関連資料は塩江町歴史資料館に収蔵しています。

連絡先

Twitter : @KNITgasolinecar
E-mail : shionoe-rc@heliiolea.com

興味のある方、是非フォローして下さいね！



岩部トンネル / 塩江町



ガソリンカー復元画像 / 香川大学井藤教授製作

ガソリンカー
復元プロジェクト
HP

